

# 平成25年度事業結果報告

## 1 事業活動方針

暴力団員による不当な行為を予防するための広報活動、不当な行為についての相談事業、不当な行為による被害者の救援等を行うことにより、暴力団員による不当な行為の防止及びこれによる被害者の救済を図るため、関係機関との緊密な連携のもとに次の事業を実施した。

## 2 事業内容

### (1) 暴力団排除に関する広報啓発事業（定款第4条第1項第1号）

県民総ぐるみによる暴力追放運動意識等の普及・高揚を図るため、次の事業を実施した。

#### ア 第22回神奈川県暴力追放県民大会の開催

平成25年9月5日、神奈川県立音楽堂に約1,000名の参加を得て、第22回暴力追放県民大会を開催し、会長及び副会長あいさつ、暴力追放に功労があった団体及び個人の表彰、来賓あいさつ、暴力追放宣言、改正暴力団対策法をテーマにした寸劇、厚木市長小林常良氏の特別講演を行い、暴力団排除意識の更なる高揚とその浸透を図った。

#### (ア) 団体功労（3団体）

1	厚木市	総務部契約検査課 危機管理部くらし交通安全課	市長 小林 常良 様
2	海老名市	財務部契約検査課 市民協働部地域自治推進課	市長 内野 優 様
3	鎌倉暴力団排除推進協議会		会長 豊島 迪彦 様

#### (イ) 個人功労（3名）

1	浦賀暴力団排除推進協議会	会長 増田 茂 様
2	多摩区暴力団等排除協議会	会長 星川 光明 様
3	大船暴力団排除推進協議会	会長 八木 茂 様

#### イ 広報啓発事業

暴力団員による不当な行為の防止に関する知識の普及及び暴力団排除意識の高揚を図るため、次の事業を実施した。

#### (ア) 神奈川県暴力追放推進センターの広報誌「<sup>ヤクザゼロ</sup>8930」の発行・配布

##### ① 平成25年11月1日 第67号 4,000部

暴力団追放「三ない運動プラス1」の推進、第22回神奈川県暴力追放県民大会開催結果、適格センター制度、県内の暴力団情勢、分科会定例会の開催案内等を掲載した。

##### ② 平成26年3月1日 第68号 4,000部

暴力団追放「三ない運動プラス1」の推進、分科会定例会の開催結果、全国暴力追放功労者表彰受賞者の紹介、指定暴力団一覧表、適格センター制度、県内の暴力団情勢、県民大会の開催案内等を掲載した。

(イ) パンフレット、リーフレット、ポスターの作成・配布

	名 称 等	作成部数
1	V S 暴力団	15,000部
2	少年を暴力団から守るために（指導者用）	7,000部
3	暴力団排除条例と事業者の対応	3,000部
4	暴力団から被害を受けたあなたへ	50,000部
5	暴力団対策のてびき	2,000部
6	ポスター	2,000枚

(ウ) ステッカーの作成・配布

1	暴力追放三ない運動用（小）ステッカー	5,000枚
2	暴力団排除宣言事業所用（赤色）ステッカー	10,000枚
3	責任者選任事業所ステッカー	3,000枚

(エ) メッシュケース及びクリアファイルの作成・配布

1	広報用ちらし入りメッシュケース	13,000枚
2	クリアファイル	20,000枚

(オ) 全国センター発行のパンフレットの購入・配布

1	企業対象暴力の現状と対策（2013版）	500部
2	行政対象暴力の現状と対策（2013版）	500部

(カ) 暴排ビデオの購入

1	鉄の砦（行政対象暴力に負けない組織づくり）	2本
2	闇にひそむ影（僕には関係ないと思っていた）	3本

ウ 分科会定例会の開催

平成26年2月4日、横浜市開港記念会館（講堂）に分科会会員約400名の参加を得て、平成25年度分科会定例会を開催し、分科会会長代表あいさつ、暴力団対策課による暴力団情勢の講話、不当要求対応要領の寸劇及び解説、横浜弁護士会民事介入暴力対策委員会委員長菅友晴弁護士による講演「最近の反社会的勢力対策～暴対法改正を中心として～」を行い、職域暴力団排除組織の相互連携を図った。

(2) 暴力団排除組織に対する支援事業（定款第4条第1項第2号）

暴力団排除活動を支援するために、次の事業を実施した。

ア 地域暴力団排除組織連絡協議会総会の開催

平成26年3月27日、第22回地域暴力団排除組織連絡協議会総会を警察本部19階大会議室において開催し、横浜弁護士会民事介入暴力対策委員会副委員長島崎友樹弁護士による「住民自らの手による暴力団排除」と題する特別講演を実施した。

イ 地域暴力団排除組織への交付金支給

地域暴排組織の諸活動を支援するため、県内地域暴力団排除組織へ交付金（総額420万円）を支給した。

各地域暴排組織は、上記交付金及び独自の財源確保により、地域の特殊性を生かした各種暴力団排除活動を推進した。

ウ 地域暴力団排除組織への特別交付金支給

暴力団排除キャンペーンの実施に伴い、別途事業運営経費を必要とした平塚市暴力追放推進協議会、相模原暴力団排除対策推進協議会及び都筑区暴力団追放推進協議会の3組織に対し、特別交付金各10万円（合計30万円）を支給した。

エ 民間暴排組織に対する支援

各種民間暴排組織の活動を支援するため、次のとおり25回にわたり、事務局長以下の局員を派遣した。

	年月日	民間暴力団排除組織の名称	出席者
1	平成25年4月7日	相模原桜祭りにおける暴排キャンペーン	事務局次長他
2	平成25年4月25日	神奈川県企業防衛対策協議会総会	事務局長他
3	平成25年4月30日	テロ・災害対策神奈川協力会第3回総会	事務局次長
4	平成25年5月9日	神奈川県生命保険協会総会	事務局長
5	平成25年5月29日	神奈川県流通商福祉防犯協力会総会	事務局長
6	平成25年6月10日	二俣川駅南口地区市街地再開発暴力団等排除推進協議会設立総会	事務局長
7	平成25年6月12日	神奈川県レンタカー協会総会	事務局長他
8	平成25年6月14日	神奈川県遊技場協同組合総会	事務局長他
9	平成25年6月27日	藤沢暴力追放推進協議会総会	事務局次長
10	平成25年7月7日	湘南ふじさわシニアネット10周年大会	事務局長
11	平成25年7月9日	神奈川県内信用保証協会暴排協議会総会	事務局次長
12	平成25年7月16日	横浜駅西口シアルビル撤去工事暴排総会	事務局長
13	平成25年7月23日	公営企業等暴力団対策協議会幹事会	事務局次長
14	平成25年8月8日	神奈川県行政書士暴排研修会	事務局長
15	平成25年9月24日	神奈川県銀行警察連絡協議会運営委員会	事務局次長
16	平成25年10月16日及び17日	喫茶・スナック・レストランフェア	事務局長他
17	平成25年11月7日	公営企業等暴力団対策協議会幹事会	事務局員
18	平成25年11月25日	証券・警察連絡協議会総会	事務局長
19	平成25年11月28日	警察・ゴルフ場暴力追放協議会総会	事務局長他
20	平成25年12月3日	国土交通省関東地方整備局平成25年度不当要求行為に関する意見交換会	事務局長
21	平成25年12月4日	公営企業等暴力団対策協議会総会	事務局長
22	平成26年1月14日	横浜DeNAベイスターズ・横浜スタジアム暴力団等排除連絡協議会警備検討会	事務局次長
23	平成26年3月4日	UR都市機構神奈川県暴排対策協議会	事務局長
24	平成26年3月7日	新横浜中央ビル暴力団等排除連絡会総会	事務局長
25	平成26年3月14日	横浜DeNAベイスターズ・横浜スタジアム暴力団等排除連絡協議会	事務局次長

**(3) 暴力団排除に関する相談事業（定款第4条第1項第3号）**

暴力団員による不当な行為に関する相談に応じ、対応要領を教示して解決を図るため、次の事業を実施した。

ア 暴力追放相談委員による相談活動

(ア) 委嘱式及び連絡会の開催

平成25年4月18日、横浜情報文化センターにおいて、神奈川県警察本部暴力団対策課長の出席を得て、暴力追放相談委員（弁護士、保護司、少年指導委員及び事務局員で構成）の委嘱式を行うとともに、連絡会を開催した。

(イ) 相談受理件数（平成25年4月～平成26年3月）

暴力追放相談委員が対応した相談件数は、合計538件であった。

イ 三者協定による活動

平成25年11月27日、ホテル横浜ガーデンにおいて、神奈川県警察、横浜弁護士会民事介入暴力対策委員会、神奈川県暴力追放推進センターの三者により、「公共施設からの暴力団排除」「刺青に関する考察」「暴力団対策法第31条の2リーフレットについて」等に関する研究会を開催した。

**(4) 少年に対する暴力団の影響排除に関する事業（定款第4条第1項第4号）**

少年への組加入強要、勧誘、脱退妨害等の排除を図るための相談活動の実施、指導者向けのパンフレット「少年を暴力団から守るために」の作成・配布により、少年に対する暴力団の影響を排除する活動を実施した。

**(5) 暴力団離脱者援助事業（定款第4条第1項第5号）**

暴力団組織からの離脱希望者を支援して、暴力団組織の弱体化及び内部崩壊を図るため、次の離脱者支援事業を実施した。

ア 暴力団離脱者社会復帰対策協議会役員会の開催

平成26年2月13日、横浜市情報文化センターにおいて、暴力団離脱者社会復帰対策協議会役員会を開催し、離脱指導の現状と社会復帰支援状況等について検討した。

イ 一時援助費の交付

平成26年3月3日、暴力団組織からの脱退を図った指定暴力団稲川会系組員に対して、当面の生活費として一時援助費1万円を交付した。

ウ 横浜刑務所における離脱指導

1	平成25年5月9日	暴力団組織離脱希望者に対し、離脱指導を実施した。
2	平成25年8月1日	同 上
3	平成25年11月21日	同 上
4	平成26年2月20日	同 上

**(6) 受託講習事業（定款第4条第1項第6号）**

県公安委員会からの委託を受けて、事業所ごとに選任された不当要求防止責任者に対して、暴力団の実態、暴力団員から不当要求を受けた場合の対応要領、警察等との連携活動等を教示する不当要求防止責任者講習を次表のとおり、合計25回（受講者合計2,096名）実施した。

不当要求防止責任者講習実施状況（平成25年度）

	年 月 日	場 所	対 象 業 種	講習別
1	平成25年4月17日	神奈川県民ホール	自動車販売・小売業等	定期・選任
2	平成25年4月26日	神奈川県民ホール	銀行・生保・損保等	定期・選任
3	平成25年5月10日	神奈川県民ホール	病院・ゴルフ場等	定期・選任
4	平成25年5月16日	神奈川県民ホール	建設業	定期・選任
5	平成25年5月24日	神奈川県民ホール	製造業・ぱちんこ等	定期・選任
6	平成25年6月7日	相模女子大学グリーンホール	ファミレス・ホテル等	定期・選任
7	平成25年6月19日	横浜市開港記念会館	銀行・証券・生保等	定期・選任
8	平成25年6月26日	神奈川県民ホール	行政機関	定期・選任
9	平成25年7月4日	横浜市開港記念会館	郵便・警備・サービス業	定期・選任
10	平成25年7月10日	相模女子大学グリーンホール	行政機関	定期・選任
11	平成25年7月24日	万国橋会議センター	行政機関	定期・選任
12	平成25年9月13日	藤沢産業センター	銀行・金融業	定期・選任
13	平成25年9月19日	横浜市技能文化会館	銀行・金融業	定期・選任
14	平成25年10月10日	相模女子大学グリーンホール	行政機関	定期・選任
15	平成25年10月10日	相模女子大学グリーンホール	銀行・金融業	定期・選任
16	平成25年10月23日	横浜市技能文化会館	行政機関	定期・選任
17	平成25年11月8日	横浜市技能文化会館	サービス・小売業等	定期・選任
18	平成25年11月13日	相模女子大学グリーンホール	サービス・小売業等	定期・選任
19	平成25年12月5日	藤沢産業センター	パチンコ・カラオケ	定期・選任
20	平成25年12月16日	横浜市開港記念会館	建設業・不動産業	定期・選任
21	平成25年12月16日	横浜市開港記念会館	パチンコ	定期・選任
22	平成26年1月21日	横浜市技能文化会館	行政機関	定期・選任
23	平成26年1月29日	相模女子大学グリーンホール	銀行・金融業	定期・選任
24	平成26年2月7日	横浜市開港記念会館	製造業・不動産業等	定期・選任
25	平成26年2月19日	横浜市技能文化会館	銀行・金融業	定期・選任

(7) 不当要求情報管理機関支援事業（定款第4条第1項第7号）

神奈川県には、登録を受けている機関はない。

(8) 被害者救援事業（定款第4条第1項第8号）

ア 見舞金の支給

見舞金の支給はなかった。

イ 民事訴訟支援

民事訴訟支援はなかった。

(9) 暴力団事務所の使用差止請求事業（定款第4条第1項第9号）

平成25年4月25日、国家公安委員会から適格センターとして認定を受けたが、使用差止請求事案はなかった。

(10) 少年指導委員に対する研修事業（定款第4条第1項第10号）

ア 平成25年6月11日、13日及び19日の3日間、神奈川県警察本部等において、少年指導委員（新任及び再任）384名に対して、暴力団対策法上の少年指導委員の役割、暴力団の現状と動向、暴力団対策法の運用等に関する講話を実施した。

イ 平成26年2月8日開催予定の研修については、雪害に伴う公共交通機関麻痺のため中止となった。

(11) 調査研究、情報収集事業（定款第4条第1項第11号）

警察、全国センター等に対して協力を求めたほか、他都道府県開催の各種大会や研修に参加して関係情報を収集した。

3 会議の開催

(1) 理事会・評議員会

年月日	会議名	議案
平成25年 6月17日	理事会	1 平成24年度事業報告及び同年度収支決算報告について 2 平成25年度補正予算書（案）について 3 会計処理規程の一部改正（案）について 4 副会長の同意（案）について 5 顧問及び参与の委嘱（案）について
平成25年 6月17日	評議員会	1 平成24年度事業報告及び同年度収支決算報告の承認について 2 平成25年度補正予算書の承認について 3 評議員の補欠選任（案）について 4 理事の選任（案）について

平成26年 2月27日	理事会	1 平成25年度補正予算書（案）について 2 平成26年度事業計画（案）及び同年度収支予算書（案）について 3 副会長の同意（案）について 4 顧問及び参与の委嘱（案）について
平成26年 2月27日	評議員会	1 平成25年度補正予算書の承認について 2 平成26年度事業計画及び同年度収支予算書の承認について 3 評議員の辞任（案）について 4 監事の補欠選任（案）について

(2) 全国会議等への参加

	年月日	会議名	出席者
1	平成25年5月12日	反社会的勢力問題（總會屋・暴力団等）と企業の安全を考えるセミナー	事務局長
2	平成25年7月12日	第78回民事介入暴力対策岐阜大会	事務局員

3	平成25年 7月17日	暴力追放相談委員及び不当要求防止責任者講習担当者研修会	事務局長他
4	平成25年 8月 1日	平成25年度第1回関東弁護士連合会民事介入暴力対策委員会正副委員長会議	事務局長
5	平成25年 9月27日	第19回関東管区暴追センター連絡協議会総会	事務局長
6	平成25年11月 1日	第79回民事介入暴力対策和歌山大会	事務局次長
7	平成25年11月26日	全国暴力追放運動中央大会	事務局長他
8	平成25年12月19日	関東弁護士連合会民暴研修会	事務局次長
9	平成26年 2月 1日	平成25年度第2回関東弁護士連合会民事介入暴力対策委員会正副委員長会議	事務局長
10	平成26年 2月18日	都道府県暴力追放運動推進センター専務理事・事務局長研修会	事務局長

#### 4 寄付金品

当センターへの寄付金については、次表のとおり合計17件、金額合計170万5,351円であった。

	年 月 日	事 業 者 名	寄 付 金 品
1	平成25年 4月 1日	篠竹興業株式会社	現金 20,000円
2	平成25年 4月 1日	神奈川県宅地建物取引業協会湘南支部	現金 10,000円
3	平成25年 5月14日	神奈川県自動車販売店協会	現金 30,000円
4	平成25年 5月17日	元稲川会総裁らに対する使用者責任追及訴訟弁護団	現金1,000,000円
5	平成25年 6月 6日	神奈川県企業防衛対策協議会	現金 100,000円
6	平成25年 7月19日	日本中央競馬会	現金 150,000円
7	平成25年 8月23日	神奈川県調査業協会	現金 50,000円
8	平成25年 8月30日	株式会社アサヒセキュリティ	現金 20,000円
9	平成25年 9月30日	神奈川県行政書士会横浜中央支部	現金 10,000円
10	平成25年10月23日	株式会社トレミール	現金 50,000円
11	平成25年11月21日	個人	現金 15,000円
12	平成25年11月26日	個人	現金 20,000円
13	平成25年12月20日	神奈川県行政書士会相模原支部	現金 20,000円
14	平成26年 2月17日	個人	現金 150,351円
15	平成26年 2月21日	篠竹興業株式会社	現金 30,000円
16	平成26年 2月25日	阿波銀行蒲田支店横浜出張所	現金 10,000円
17	平成26年 3月14日	株式会社ケーズホールディングス	現金 20,000円

#### 5 その他

当事業報告をもって、事業報告付属明細書を省略する。